



十二月五日（金）十三時三十分から西一会館で認知症力フェなごみを開催し、参加者は29名でした。

●オープニングは担当者の掛け声に合わせ、手指を使っての脳活教室。指を折り、数を数えて脳活を行い、童謡を歌いながら手拍子をしました。

（二）臨床美術コーナー

臨床美術士の半田育子氏の指導のもと、今回は、20面体帽子作りでした。

四角い色紙に、円と正三角形を描いている色紙を、各色2枚ずつ、合計20枚を配布して、円に沿ってハサミで切り抜きます。

線のない方を表にして、三角形の線が見えるまで折ります。他の2面も線が見えるまで折り、三角形になります。20個全て同様に折ります。

手芸コーナー

最初に組み立てたグループをこの上に載せます。帽子状の半円の一つに糊を付けて、下の半円に貼り付けます。同様に隣りの半円と貼り付けます。二グループめも10個のグループの下に同様に貼りつけると球状になります。リボンを付けて完 成です。

残った10個を、三角形を上下交互して、一直線にします。同じ色が隣りに来ないようを選択して貼ると、帽子のようになります。二グループも同様に作成します。

2枚を選び、半円と半円をぴったり合わせて糊で貼り付けます。そこへ他の1枚を同様に貼り付けます。4枚目も貼り付けます。最後の5枚目は浮かして貼ると、帽子のようにになります。二グループも同様に作成します。



①



お遊びコーナー

(一) 学研のパズル日本
列島 日本列島に各県境を黒
い線で描き、県名を書いた駒が箱に有り、それを日本列島に埋めていきました。

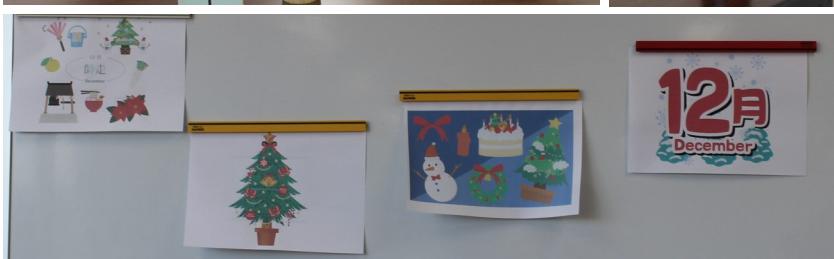
(二) 木製パズルゲーム
手製の木製パズルを4種類持参して、参加者に紹介していました。凹凸

のある8個の木片を、バラにして、元の木の箱に戻すゲームです。

(三) 介護相談コーナー
認知症の家族のことと介護の仕方について話しあっていました。

(四) 恒例の半田先生による作品講評。
皆さんには同じ配色はなく考えて組み立てていました。大変良かったです。先生からお褒めの言葉を頂いていました。

●最後に「たき火」「お正月」を元気よく合唱して終了しました。
●一月の「認知症カフェなごみ」



開催日 一月九日（金）
十三時三十分から『西一
会館』にて開催します。

多数のご参加をお待ち
しています。

『認知症カフェなごみは
祭日を除き、毎月第一金

曜日に開催しています』

会場までは草津駅東口から
まめバスが出ています。